



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社ファンデリー 上場取引所 東  
 コード番号 3137 URL <https://www.fundely.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 阿部 公祐  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 杉田 雅治 (TEL) 03(6741)5880  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の業績 (2019年4月1日~2019年6月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	908	10.9	169	12.3	169	12.4	107	12.3
2019年3月期第1四半期	819	1.8	150	4.2	150	4.2	96	4.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	16.90	16.69
2019年3月期第1四半期	15.06	14.86

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,910	2,844	47.9
2019年3月期	4,279	2,734	63.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,832百万円 2019年3月期 2,725百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,874	12.0	360	4.4	358	3.9	229	4.4	35.97
通期	4,802	41.5	934	31.0	783	12.0	501	13.5	78.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	6,384,000株	2019年3月期	6,384,000株
2020年3月期1Q	—株	2019年3月期	—株
2020年3月期1Q	6,384,000株	2019年3月期1Q	6,378,672株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の弱さが続いているものの、安定した雇用情勢や所得環境の改善等を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米中両国の貿易摩擦による世界経済への影響や、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響など、先行きは依然として不透明な状態が続いております。

このような状況下、当社におきましてはMFD事業において、定期購入サービスである「栄養士おまかせ定期便」の利用者拡大及び健康食通販カタログ『ミールタイム』及び『ミールタイム ファーマ』の紹介ネットワーク拡大を軸に推し進め、新規・定期購入顧客数の拡大に努めました。

マーケティング事業においては、健康食通販カタログ『ミールタイム』及び『ミールタイム ファーマ』の2誌に掲載する広告枠の販売、また、健康食通販カタログ『ミールタイム』の紹介ネットワークを活用した業務受託についても、新規クライアントの開拓や既存クライアントから複数の案件を獲得し、順調に推移しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は908,136千円(前年同四半期比10.9%増)、営業利益は169,482千円(同12.3%増)、経常利益は169,745千円(同12.4%増)、四半期純利益は107,873千円(同12.3%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① MFD事業

当セグメントにおきましては、従来より実施している季節ごとの商品入れ替えのみならず、糖尿病、高血圧など食事療法を必要とされる方に向けた「なすのミートソーススパゲティ」や「豚肉と野菜の青じそ炒めセット」をはじめとした新商品を積極的に開発、また、全国の医療機関等へ当社及びサービスの認知度の向上に向けた取り組みによる紹介ネットワークの拡大と深耕を通して新規顧客の獲得に努めました。

さらに、当社の管理栄養士・栄養士がお客様の疾病、制限数値、嗜好に合わせて食事を選び定期購入できるサービス「栄養士おまかせ定期便」への積極的な移行を中心として販売に注力した結果、MFD事業における売上高は804,881千円(前年同四半期比8.7%増)、セグメント利益(営業利益)は183,998千円(同1.2%増)となりました。

#### ② マーケティング事業

当セグメントにおきましては、健康食通販カタログ『ミールタイム』及び『ミールタイム ファーマ』の2誌による広告枠の販売、また、紹介ネットワークを活用した業務受託において複数の案件を獲得した結果、売上高は103,255千円(前年同四半期比31.4%増)、セグメント利益(営業利益)は72,053千円(同29.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 総資産

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末より1,631,122千円増加し、5,910,591千円となりました。これは主に、売掛金の減少87,281千円、商品の減少50,123千円があった一方、現金及び預金の増加218,578千円、未収消費税の増加20,902千円、新工場の建設及び生産設備の取得による建設仮勘定の増加1,518,820千円によるものであります。

#### ② 負債

当第1四半期会計期間末における負債は前事業年度末より1,520,944千円増加し、3,066,037千円となりました。これは主に、未払法人税等の減少88,235千円、賞与引当金の減少11,184千円があった一方、未払金の増加1,595,663千円、買掛金の増加15,866千円によるものであります。未払金の増加の内、新工場の建設及び生産設備の取得による費用が1,588,140千円を占めております。

#### ③ 純資産

当第1四半期会計期間末における純資産は前事業年度末より110,177千円増加し、2,844,554千円となりました。これは、利益剰余金の増加107,873千円、新株予約権の増加2,304千円によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期累計期間の業績及び今後の見通しを検討した結果、現時点においては2019年4月26日付「2019年3月期決算短信」にて発表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,950,093	2,168,672
売掛金	248,512	161,231
商品	282,497	232,374
仕掛品	3,342	98
貯蔵品	299	233
その他	98,429	134,213
貸倒引当金	△74	△47
流動資産合計	2,583,100	2,696,775
固定資産		
有形固定資産		
土地	516,725	516,725
建設仮勘定	1,100,216	2,619,036
その他	10,581	9,709
有形固定資産合計	1,627,523	3,145,472
無形固定資産	4,796	4,295
投資その他の資産	64,048	64,048
固定資産合計	1,696,368	3,213,815
資産合計	4,279,469	5,910,591
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	105,199	121,065
短期借入金	1,150,000	1,150,000
未払金	73,183	1,668,846
未払法人税等	154,195	65,959
賞与引当金	23,833	12,648
その他	33,223	42,055
流動負債合計	1,539,634	3,060,577
固定負債		
資産除去債務	5,458	5,459
固定負債合計	5,458	5,459
負債合計	1,545,092	3,066,037
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	274,939	274,939
資本剰余金	224,939	224,939
利益剰余金	2,225,154	2,333,028
株主資本合計	2,725,033	2,832,907
新株予約権	9,343	11,647
純資産合計	2,734,376	2,844,554
負債純資産合計	4,279,469	5,910,591

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	819,132	908,136
売上原価	330,862	360,451
売上総利益	488,269	547,685
販売費及び一般管理費	337,383	378,202
営業利益	150,886	169,482
営業外収益		
受取手数料	150	165
雑収入	323	586
営業外収益合計	473	751
営業外費用		
支払利息	—	488
雑損失	400	0
営業外費用合計	400	488
経常利益	150,960	169,745
税引前四半期純利益	150,960	169,745
法人税等	54,873	61,872
四半期純利益	96,086	107,873

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	MFD	マーケ ティング	計			
売上高						
外部顧客への売上高	740,562	78,570	819,132	819,132	—	819,132
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	740,562	78,570	819,132	819,132	—	819,132
セグメント利益	181,872	55,553	237,426	237,426	△86,539	150,886

(注) 1. セグメント利益の調整額は全社費用△86,539千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	MFD	マーケ ティング	計			
売上高						
外部顧客への売上高	804,881	103,255	908,136	908,136	—	908,136
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	804,881	103,255	908,136	908,136	—	908,136
セグメント利益	183,998	72,053	256,052	256,052	△86,569	169,482

(注) 1. セグメント利益の調整額は全社費用△86,569千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。